

だれでも分かる！

2024 年 機関紙大学カリキュラム

10/3
木曜

特別講演

13:35～15:05 笑下村塾 協力
「笑える！政治教育ショー」

カードゲームでお笑い芸人と一緒に民主主義の仕組みについて学ぶ「政治教育ショー」を開催します。社会を変えるために、私たちは何ができるのかを楽しく一緒に考えましょう。

笑下村塾とは

若者が社会と関わる仕組みと実践の場を増やすため全国の学校や企業、団体に出張授業、企業研修を行っている。代表はタレントのたかまつななさん。

司会



みのるチャチャチャ♪

聞き手



ジグザグジギー

10/3-5
木 - 土曜

講義紹介

10月3日(木) 15:30～17:30 講義
17:30～紙面クリニック(希望者)

初日は参加者が機関紙を持ち寄り、講師と参加者全員で機関紙についての意見交換を行い、交流します

4日(金) 9:30～17:00 講義(終日)

5日(土) 9:30～12:30 講義・修了式

写真コース

日本写真家協会会員
亀井 正樹



写真でどう伝えるか？
一紙面に掲載する写真のスキルアップー

“ただ撮った”写真では紙面の魅力を落とすことも。デジタルカメラとスマートフォンでの撮り方の工夫と適切な操作を、撮影実習を通して学びます。入稿前の画像処理、SNSに使える動画撮影との併用も説明します。(取材で使われている機材を持参下さい)

編集レイアウト 初級コース

埼玉土建一般労働組合
本部教宣担当
小野 博幸



読みにくいレイアウトから学ぶ、
機関紙編集の基礎(仮)

機関紙編集の基本であるレイアウトについて、見にくいレイアウトから、何がいけないのか、禁則を理解し、基本ルールからちょっとした応用技を学びます。また、記事の書き方や取材の仕方を学びます。

取材コース

日本機関紙協会
本部理事長
伊藤 篤



取材の基本と記事の書き方

どうしたら早く正確な記事が書けるかを、実践を通じて学びます。そのためには、取材を終えたら、まず見出しを考えること、書きたいこと・書くべきことのポイントを絞ることです。そんな内容を伝えられればと思います。

SNSコース

国公労連
教宣担当
Xのフォロワー数1万6千人
井上 伸



仲間づくり・課題解決・情報共有のための
必須ツール＝SNSの活用法を学ぶ

「ただでさえ教宣担当は忙しいのにSNSも使う必要あるの?」「SNS活用に徒労感しか覚えない」——「読まれる機関紙」と同じで「読まれるSNS」が必要。実習を通じて効果的なSNSの活用法を学びます。(Xアカウントが使えるノートPCを持参下さい)

※ Xアカウントを持っていない方は事前に相談下さい

編集レイアウト 中級コース

日本機関紙協会
埼玉県本部事務局長
田中 友里



もっと読まれる新聞へ
脱マンネリのお悩みを解決します

普段、新聞をつくっているけれど、マンネリ化している、垢抜けない、もっと読まれる新聞にしたい—そんな悩みを解決しましょう。実習を通じて編集・レイアウト、企画の立て方などを学び、レベルアップをめざします。